

SBT 認定取得と NAGASE グループカーボンニュートラル宣言改定のお知らせ

長瀬産業株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：上島 宏之、以下「長瀬産業」）は、2026年2月20日付で、国際的気候変動イニシアチブの SBTi（Science Based Targets initiative ※1）より、NAGASE グループの温室効果ガス排出量削減目標について「短期目標（1.5℃水準）」に関する SBT 認定を取得しました。これに伴い、NAGASE グループカーボンニュートラル宣言の改定も実施しますのでお知らせいたします。



【SBT 認定取得の背景と認定を受けた NAGASE グループの GHG 排出量削減目標】

NAGASE グループでは、気候変動を取り巻く国際情勢の変化・民間セクターが果たすべき期待への高まりを受け、マテリアリティの1つとして「脱炭素社会への貢献」を設定し、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを推進しています。このたび、パリ協定と整合性のある目標設定を掲げることで、カーボンニュートラルに向けた取り組みをより一層加速させていくことを目的に、SBT 認定を取得しました。

目標年	対象範囲	削減目標
2030 年度	Scope1, 2 排出量	42.0%削減（2021 年度比/1.5℃水準 ※2）
	Scope3 カテゴリ 1 排出量	25.0%削減（2023 年度比/WB2.0℃水準 ※3）

【NAGASE グループカーボンニュートラル宣言の改定】

SBT 認定の取得に伴い、長瀬産業は 2022 年 1 月 25 日に発表した NAGASE グループカーボンニュートラル宣言（[NAGASE グループカーボンニュートラル宣言につきまして](#)）を改定いたします。これは、従来の NAGASE グループカーボンニュートラル宣言目標を強化し、Scope1, 2, 3 排出量における 2030 年までの短期目標をより野心的な水準に引き上げるものです。

目標年	対象	従来目標	改定後目標
2030 年度	Scope1, 2 排出量	46.0%削減（2013 年度比）	42.0%削減（2021 年度比）
	Scope3 排出量	12.3%削減（2020 年度比）	25.0%削減（2023 年度比） * カテゴリ 1 排出量が対象
2050 年度	Scope1, 2 排出量	カーボンニュートラル	カーボンニュートラル

NAGASE グループは、今後も事業活動における温室効果ガス排出量の削減に取り組み、「人々が快適に暮らせる安心・安全で温もりある社会の実現」に貢献してまいります。

※1 SBTi：WWF(世界自然保護基金)、CDP(旧カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト)、WRI(世界資源研究所)、UNGC(国連グローバル・コンパクト)による共同イニシアチブ。パリ協定の達成に向けて、企業が科学的根拠に基づいた目標 (Science-based target) を設定することを支援・推進している。

※2 1.5℃水準：世界全体の平均気温上昇を、産業革命前に比べて 1.5℃に抑えるため SBTi が定める科学的根拠に基づいた目標基準

※3 WB2.0℃水準：世界全体の平均気温上昇を、産業革命前に比べて 2℃を十分に下回る水準に抑えるため SBTi が定める科学的根拠に基づいた目標基準

◆本件に関するお問い合わせ先

長瀬産業株式会社 <https://www.nagase.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ>

経営企画本部 サステナビリティ推進室 nagasesustainability@nagase.co.jp